

一年のあゆみ

令和7年度 第48号



杉並区更生保護女性会



更生保護女性会綱領

- 一、私たちは 一人ひとりが人として尊重され、
社会の一員として連帯し、心豊かに生きられる
明るい社会をめざします。

- 一、私たちは 更生保護の心を広め、次代を担う
青少年の健全な育成に努めるとともに、
関係団体と提携しつつ、過ちに陥った人たちの
更生のための支えとなります。

- 一、私たちは 知識を求め自己研鑽に励むとともに、
あたたかな人間愛を持って 明るい社会づくりの
ために行動します。

目 次

目 次	1
ごあいさつ	2
定時総会	3
分区・部紹介	3-6
社会を明るくする運動	7
研修	8
施設訪問と援護費・寄付金	9
更生保護事業関係者顕彰式典	10
東更女観劇会	10
更生保護女性会バザー	11
杉並更生保護女性会新年会	12
日帰り研修 有明高原寮	13
講演会	14
ミニ集会	15
令和 7 年度 杉並区更生保護女性会会	16

ご あ い さ つ



1 年を振り返って

杉並区更生保護女性会会長 市村敦子

今年度も会員の皆様とご一緒に、多くの事業を実施することが出来ました。偏に皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

5月の総会は、議案の承認の後に PPT で更女活動の報告、DVD で「多摩の流れ 100 年」(多摩少年院)を鑑賞しました。

7月の“社会を明るくする運動” ひまわりフェスタでは、キッズコーナーと社明ビスケットや麺類等の販売が人気でした。研修会は、同月府中の警察学校の卒業式に参加して感動しました。

10月の研修は、バスで長野県安曇野の「有明寮(壁のない少年院)」を訪問して研鑽を積みました。10月の杉並第一小学校でのバザーは、雨模様にも関わらず、大勢の地域の皆さんの参加に70名の更女パワー全開で昨年を上回る売り上げがありました。

11月の杉並フェスタは、ぬり絵が子供たちに大人気で、ミニバザー也大盛況でした。

1月新年会は、杉並会館で多くのご来賓を

お迎えして賑やかに楽しく懇親を深めました。

2月の講演会は、馬橋稲荷神社参集殿にて杉山東京保護観察所長様、馬橋稲荷神社の本橋禰宜様の講演に心を打たれました。また、有賀さん親子に寄るトロンボーンとピアノの演奏に満席の会場は笑顔で溢れ癒されました。

最後に、年末に書類をお送りした元日本更生保護女性連盟会長の金平さんからお電話を頂きましたことをご報告申し上げます。高齢になり体調を崩して色々な会を退会しましたが、「更生保護女性会は、退会していませんからね」「更女に定年はないから」とお元気なお声に感激しました。

これからも、地域の繋がりを大切に顔の見える活動が続けたいと願っております。今後とも変わらぬご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



令和7年度杉並区更生保護女性会定時総会 2026.5.12



令和7年度杉並区更生保護女性会定時総会

令和7年5月12日(月)
阿佐谷地域区民センター

会員数 313名 出席者 244名(委任状 184名) 来賓者 13名

第1部は、岸本区長をはじめとする多くのご来賓をお迎えして開催となりました。黙祷・綱領唱和と始まり、市村会長の挨拶では地域の皆様の支援により「しなやかに・艶やかに・したたかに」をモットーに、更女会が楽しく活動できることに感謝の気持ちが伝えられました。

引き続き、会長が議長に選任され、令和6年度の事業報告・決算報告・監査報告、並びに令和7年度の事業計画案・予算案・役員改選案が審議され、承認されました。心温かいご祝辞とご来賓の方々のご紹介が行われ、定時総会は終了致しました。

第2部は、活動の様子をパワーポイントで報告しました。長年に渡って引き継がれる一大イベントのバザー会場からは活気溢れるパワーが感じられ、更女をご理解頂ける良い機会となりました。

その後、創設100周年を迎えた多摩少年院の歴史を辿るDVDを鑑賞しました。戦時下・戦後の混乱期の画像や、少年達に対し自ら立ち直る意欲を喚起し、社会生活に適応できる力を身に付けさせる為の熱心な教育に努められる職員方々のお姿に、感動致しました。

分区・部紹介

杉並分区

分区長 高橋芳子

杉並分区「ひまわりの会」として、ゆうゆう高円寺北館にて分区理事会を、毎月第4水曜日10～12時に開いております。

総会後の第1回目の理事会は、阿佐ヶ谷の「翠海」にて前分区長の草さんのご苦勞様会として開きました。毎月理事会では年間計画や分区として決める内容等を話し合っています。

バザーには毎年楽しみに手伝ってくれる会員の参加に感謝しています。事前の献品集めや、値付け等「ゆうゆう館」の空部屋や有志の家での作業に頭が下がる思いです。

その他、4プロの合同研修や新年会、そして年2回の東更女主催の観劇会にも声を掛

け合い、多くの方が参加して下さり交流を深めています。次年度の新年会の担当は杉並分区なので、分区一丸となり和気あいあいと進めて行きたいと願っています。



荻窪分区

分区長 宮本好子

今年度、分区長をお引き受けしましたが、体調を崩してしまい、自身の役割が思うようにできませんでした。分区の理事さん達に活動をして頂き、ありがとうございました。

5月26日に西荻地域区民センターで分区理事会を開催し、1年間の予定と退任された理事の班などの班再編成をしました。分区会の基本は、ゆうゆう今川館にて第2木曜日午後開催予定としました。

新理事に、矢田さん、井口さん、村野さんを迎えて活動が活発になり良かったです。

9月のゆうゆう今川館まつりにパネル展示で参加しました。用意した資料が足りな

くなるほどの人気でした。10月は、バザーに向けて値付けをしました。12月は、新年会の出し物じゃんけんゲームのレイ作りをしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



高井戸分区

分区長 山本松江

令和7年度は、12名の理事で構成され、毎月1回、高井戸東ゆうゆう館にて理事会を開催しました。毎回ほとんどの理事が出席し、活発な意見交換が行われ、分区運営に対する意識の高さを感じる一年となりました。

年2回実施した観劇会では、理事以外の会員の方々にもお声がけをし、夏・冬合わせて57枚の申し込みがありました。参加された方々からは「とても楽しかった」との声をいただきました。

バザーに向けての値付け作業など大変な面もありましたが、協力し合うことで親睦を深めることができました。

10月26日(日)に行われたバザー当日には、各班から26名の方々に協力していただき、大変心強く、感謝の気持ちでいっぱいでした。

新年会の担当分区であり、早い時期から準備を進め、杉並会館で開催された新年会

は無事開催することができました。

今後も理事同士はもちろん、会員の皆さまとのつながりを大切に、互いに声を掛け合い支え合いながら、地域に根ざした活動を続けていきたいと思っています。

一人ひとりの意見を大切に、新しい発想や工夫を取り入れながら、楽しさと達成感を共有できる分区活動を目指して参ります。

これからも協力と感謝を忘れず、信頼関係を育みながら歩んでいきたいと思っています。

皆様のご支援に感謝します。



総務部

総務部長 芦野榮子

理事所属部改選に伴い、総務部は明るく頼もしい部員 2 名を迎えてのスタートとなりました。

皆さまのお考えに基づき、定時総会に臨むことが出来ました。会議は正副会長会・常任理事会に出席、議事録を作成し理事会に備えます。受付で皆様にお会いする事を、いつも楽しみにしています。

名簿作りの仕事は、会計部からお預かりした会費納入書をもとに名簿修正をします。活動をご理解頂き、新規入会の方々へ感謝

します。

バザーの際は、昼食担当です。販売を担当する皆さんが、疲れを癒すひと時をと思って部員一同、色々準備します。

新年会、研修部担当の講演会等には、参加者名簿作成、会場までの案内板、募金箱作成等をしました。

個々反省点はありましたが、「報・連・相」に努めながら一年間励んで参りました。何より会員皆様のご協力のお陰と心より感謝します。有難うございました。

会計部

会計部長 小平トモ子

今年度は、新しい部員も入り、元気に笑顔で一年間の活動ができました。

バザーも昨年を上回る売り上げで、例年通り更生保護団体へ寄付することが出来ました。

聖友ホームへ初めて伺わせて頂き、職員の方々のご苦勞がわかり感動し、勉強になりました。

講演会では、馬橋稲荷神社の参集殿にて杉山東京保護観察所長さんの講演、本橋禰宜さんのお話し、有賀さん親子のミニコンサートと、盛沢山な会を開催出来ましたこと、感謝です。

受付に準備した募金箱にも沢山の方に寄付して頂きました事お礼申し上げます。

研修部

研修部長 山田祐子

前年度と、若干のメンバーチェンジがありましたが、久保、坂口、草、高木、木村、山田の 6 人で再スタートとなりました。

例年、秋の管外研修と、年明け新春の講演と映画鑑賞などの研修会の 2 本を企画・実施することが主な仕事です。

総会が終わる 5 月末に第 1 回の部会を開き、その後、月に二回部会を開き準備をします。年代、出身地が異なり、好みも考え方

も異なる方々との、更生保護を共通の目標としての話し合いや作業は大変勉強になりました。

今年も管外研修は少年院の見学を企画しました。予算や時間の節約、訪問先の都合等の条件を踏まえ参加者が、文化的にも有意義な時間を過ごせる工夫等、目的地周辺地域の風土や歴史背景の下調べ等、お喋りを交えながら楽しく行いました。

活動部

10月26日雨天の中、杉並第一小学校体育館でバザーを開催することができました。

皆様からたくさん献品をいただき、来場者がどれくらい来てくださるか心配でしたが、開場前から傘をさし多数並んでくださり、バザーを楽しみにしているのがわかりました。

各売り場とも大勢でにぎわい、商品を吟味し、持ちきれないほどの買い物をなさった方もおり、陶器やガラス製品は重いのに、いくつもお買い上げくださり、壊れないか心配な場面もありました。

キッズコーナーでは子供たちに好きなぬり

広報部

今年度 4 月に不覚にも転び左足を、骨折しました。総会にも携わず、気が付けば広報を担当することになりました。

更生保護女性会での広報の主な仕事は、年2回「たより」の発行と、年1回「あゆみ」の発行と、前任者から伝達を受けました。

活動部長 亀田美智子

絵をして楽しんでもらいました。今回のバザーでも昨年と同程度の収益金がありました。

また、7月27日の社会を明るくする運動「ひまわりフェスタ」では、展示室で子供たちとお絵描きやシールを貼り、うちわを作りました。

11月8日・9日は杉並フェスタに参加し、子供たちに塗り絵を楽しんでもらいました。お土産をもらった、満足そうな顔が印象的でした。

多岐にわたる更生保護女性会の皆様のご協力に感謝申し上げます。

広報部長 青木良子

皆様のご協力のもと、たより 52 号・53 号の発行に漕ぎつけました。残る「歩み」編集に向けギリギリまで、部員共々頑張ります。

多くの方々から原稿のご提供を頂き有難うございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

[illegible]

生

人生劇場
富良野市
第53号

杉並区更女たより

第 53 号



「バブー」

会期 令和5年11月25日 杉並区立第一小学校
会場 杉並区立第一小学校 音楽教室

富良野市立第一小学校の「富良野市立第一小学校音楽会」が、11月25日（土）に杉並区立第一小学校の音楽教室で開催された。当日は、杉並区立第一小学校の児童と、富良野市立第一小学校の児童とが、音楽会を開催した。当日は、杉並区立第一小学校の児童と、富良野市立第一小学校の児童とが、音楽会を開催した。当日は、杉並区立第一小学校の児童と、富良野市立第一小学校の児童とが、音楽会を開催した。




「黒いブロッコリー合併報告」

会期 令和5年11月8日 湖田区立中央小学校
会場 湖田区立中央小学校 音楽教室

湖田区立中央小学校の「黒いブロッコリー合併報告」が、11月8日（土）に湖田区立中央小学校の音楽教室で開催された。当日は、湖田区立中央小学校の児童と、黒いブロッコリーのメンバーとが、音楽会を開催した。当日は、湖田区立中央小学校の児童と、黒いブロッコリーのメンバーとが、音楽会を開催した。当日は、湖田区立中央小学校の児童と、黒いブロッコリーのメンバーとが、音楽会を開催した。




「若狭川風景（懐かしい少年時代）朗読」

会期 令和5年11月25日 富良野市立第一小学校
会場 富良野市立第一小学校 音楽教室

富良野市立第一小学校の「若狭川風景（懐かしい少年時代）朗読」が、11月25日（土）に富良野市立第一小学校の音楽教室で開催された。当日は、富良野市立第一小学校の児童と、若狭川風景のメンバーとが、朗読会を開催した。当日は、富良野市立第一小学校の児童と、若狭川風景のメンバーとが、朗読会を開催した。当日は、富良野市立第一小学校の児童と、若狭川風景のメンバーとが、朗読会を開催した。




「すぎなびファミリー2025」

会期 令和5年11月8日 杉並区立第一小学校
会場 杉並区立第一小学校 音楽教室

杉並区立第一小学校の「すぎなびファミリー2025」が、11月8日（土）に杉並区立第一小学校の音楽教室で開催された。当日は、杉並区立第一小学校の児童と、すぎなびファミリーのメンバーとが、音楽会を開催した。当日は、杉並区立第一小学校の児童と、すぎなびファミリーのメンバーとが、音楽会を開催した。当日は、杉並区立第一小学校の児童と、すぎなびファミリーのメンバーとが、音楽会を開催した。




おめでとーごうございます

富良野市立第一小学校音楽会
杉並区立第一小学校音楽会
富良野市立第一小学校音楽会
杉並区立第一小学校音楽会

富良野市立第一小学校音楽会
杉並区立第一小学校音楽会
富良野市立第一小学校音楽会
杉並区立第一小学校音楽会

おめでとーごうございます

湖田区立中央小学校音楽会
湖田区立中央小学校音楽会
湖田区立中央小学校音楽会
湖田区立中央小学校音楽会

湖田区立中央小学校音楽会
湖田区立中央小学校音楽会
湖田区立中央小学校音楽会
湖田区立中央小学校音楽会

社会を明るくする運動

ひまわりフェスタ

令和7年度7月27日

セシオン杉並

田中佳代

昨年同様キッズコーナーにてうちわ作りをしました。参加したお子さんには、楽しんで頂けたと思います。



猛暑の為か、お立ち寄り頂ける方は、少なめでした。



すぎなみフェスタ 2025

令和7年度11月8日、9日

桃井原っぱ広場公園

小林礼子

8日は好天に恵まれましたが、9日は終日雨で、どのテントも朝から雨対策に大忙しでした。開始後人出もまばらで、ぬり絵の用紙も雨でしっとりしてしまいました。昼頃になると子供たちが、テントに集まり始めました。

午後には、途切れず席が埋まり終了時刻前に、お土産のぬり絵帳は無くなりました。会員手作りの折り紙細工を、嬉しそうに

選んで持ち帰る子供たちの笑顔が素敵でした。

今回は、BBSの若い方にお手伝い頂き子ども達に、優しく接して下さい感謝でした。

刑務作業品や、手作り品等も沢山売れました。ピンクのベストの上に、ビニールカップを着て、更生保護女性会のパンフレットを配った皆さんお疲れ様でした。



研修

更生保護女性会新人研修

令和度 7 年 6 月 24 日
東京保護観察所
大西百合子

綱領唱和から始まり、歴史や活動についての話、地区女性会からの活動報告がありました。

東京は、7ブロック34地区があり、約8900人の会員、杉並、中野、豊島、板橋、練馬が、第4ブロックです。

再犯防止に努め全国において約11万人が活動しているとの事を学びました。

地区発表は、中野と調布、狛江地区でした。中野は、2019年から交流と親睦を深める

ための居場所として「南中野カレーの会」を、20名のスタッフで行い現在では、400食を超えることもあるそうです。調布、狛江では、深大寺の清掃活動や、仏具磨きや昼食提供、調布市福祉まつりのバザー等について発表されました。東京保護観察所の所長や連盟会長のお話を聞き、他地区の活動にふれ、更生保護の大切さを改めて考える事が出来ました。

第4ブロック合同研修会

令和7年度11月5日
練馬区ココネリホール
井出信子

今年度、杉並の参加者は25名でした。

第1部 講演会 加藤義松先生

テーマ 「日本の農業を考える」

体験農業のパイオニアとしての目から、野菜についての色々なお話を伺いました。これからも、探求心をもって研究をしていくとのお話しでした。



第2部 オペラ歌手 猪村浩之氏
ピアニスト赤星裕子氏 によってテノールの声での、童謡、懐かしの歌の他に、オペラ『カルメン組曲』の1部まで、身も心も楽しむ事が出来ました。懐かしの、曲を口ずさみながら家路に着きました。



杉並区更生保護女性会委員研修

令和7年度7月8日

警視庁警察学校

青木良子

当日の朝7時に阿佐ヶ谷駅ロータリーを出発し学校へ、8時20分到着、大きな講堂にて卒業式を参観しました。規律正しくてきばきと動く生徒たちに、こちらも背筋が伸びる思いでした。

昼食後、真夏の日差しの中校庭にて歡送行事が厳肅に執り行われ、最後は各配属先に分かれ卒業生たちは旅立って行きました。その姿を見送って私達は阿佐ヶ谷駅に帰ってきました。



施設訪問と援護費・寄付金

昨年と同じようにバザーの収益金より、寄付金とお品物を更生保護関係団体にお届

けいたしました。
更生保護活動にお役立ていただきます。

12月11日	社会福祉協議会
12月12日	杉並学園
12月14日	斉修会
12月15日	両全会
12月16日	聖友ホーム
12月17日	社会を明るくする運動推進委員会
12月22日	カリタスの園
12月25日	世光寮

更生保護事業関係者顕彰式典

令和7年度11月21日
品川「キュリアン」大ホール
矢田洋子

日々の寒さが増し、冬の始まりを感じる11月21日、今回の顕彰式に参加する諸先輩の方々と会場に向かいました。

品川「キュリアン」の大ホールは、更生保護事業に携わり、貢献された方々が一同に介し熱気に包まれていました。

式典では、「江戸の里神楽」が催され、式典では、来賓の方々からの多くの祝辞を頂き、改めて更生保護女性会の小さな活動の積み重ねが地域の助け合いや子育て支援につながることを再認識いたしました。

この度の表彰のお話を頂いた時、更生

保護女性会において経験不足で、受賞することに戸惑いを感じていましたが、式典に参加することで、多くの方がそれぞれの更生保護事業に真摯に向き合い活動されていることを知りました。



おめでとうご

関東地方更生保護委員会委員長感謝状

山田祐子様

東京保護観察所長感謝状

青木良子様
亀田美智子様
芦野榮子様

東京更生保護女性連盟会長表彰

矢田洋子様
村野京子様

東更女観劇会

新橋演舞場
青木良子

本年度も1月と8月に新橋演舞場にて開催されました。東更女の運営費になる貴重な収入源になるので、各々に親族、友人に声掛けをして、多くの方にご参加頂きました。来年度もみなさんで参加しましょう。



更生保護女性会バザー

令和7年度11月26日
杉並区立第一小学校体育館

例年通り、体育館にて開催されました、生憎の雨に心配しながら準備を進めていると、オープン1時間くらい前から傘を差しながら待つて下さるお客様に元気をもらいました。10時少し前にオープンしましたが、何時ものような人出はありませんでした。空が明るくなるのと同時にお客様が増え、何時もの賑わいとなりました。大きな袋をいっぱいにしてお帰りになるお客様をお見送りする時、何か良い事した気分でした。

集計では、入場者数は、600人を超え売り上げは、40万を超えました。今年も皆様のお陰で、昨年同様、更生施設や、児童養護施設、社会を明るくする運動そして、社会福祉協議会へ寄付することが出来ました。

最後に、こんな良い活動は、もっと宣伝して下さい。来年もお友達誘って来ます！と、おっしゃって頂き嬉しかったです。



杉並更生保護女性会新年会

令和 8 年 1 月 16 日

杉並会館

高井戸分区長 山本松江

穏やかな晴天の中ご来賓をお迎えし、会員を含め 47 名の皆様にご参集頂きました。今年度は、高井戸分区が当番区となり準備を進めてまいりました。

第一部は、分区長の山本松江が司会を務め綱領唱和、黙祷、市村会長の挨拶が行われました。続いて来賓の皆様よりご祝辞を頂戴し、顕彰受賞者の紹介と花束贈呈が行われ、第一部を終了しました。

第二部は、坂口登美子さんの司会により進行し、萩原宏美さんの乾杯で開宴となりました。和やかな雰囲気の中で食事と歓談を楽しんだ後、ビンゴゲームや、各分区が工夫を凝らした余興が披露され、会場は終始笑顔に包まれました。

最後に杉並区歌を歌い、記念写真を撮影して閉会となりました。今後も和やかで楽しい更女活動が続けて行きたいと思います。



日帰り研修

令和7年度10月16日
長野県安曇野市 有明高原寮

今回は、「塀のない少年院」としてマスコミに取り上げられる話題性の高い少年院へ見学に行きました。コロナ禍以来観光バスが激減し秋の観光シーズンでのバスの確保が最初の難関でした。安曇野を経て、帰路は小布施での散策と、魅力満載の企画でしたが、走行距離が長い事が、予算面でも大きな壁となりました。そこを坂口部員をはじめ部員の努力や会長の裁量により乗り切れて、

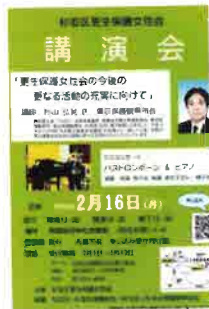
29名で行ってこられました。

有明高原寮は、比較的、不良傾向の進んでいない短期処遇、平均収容期間は、4～5か月の少年院です。北アルプスの麓に位置し自然豊かな環境です。塀を作らず、地域の行事にも一緒に参加し周囲の理解ある施設です。当日生憎のお天気でしたが、昼食時に立ち寄った「大王わさび園」にて自然の恵みのお土産買い求め充実した1日でした。



講演会

「更生保護女性会の今後の更なる活動の充実に向けて」



令和 8 年 2 月 16 日

馬橋稲荷神社参集殿

講師：東京保護観察所長 杉山弘晃氏

講師：馬橋稲荷神社禰宜 本橋宣彦氏

演奏：有賀祐介&美佐子さん親子共演

前半を 2 人の講演会、後半はトロンボーン演奏会の 3 部構成で行われました。

NP0 法人杉並区保護観察協会会長、杉並区保険福祉部管理課長、杉並区社会福祉協会常務理事、桐友会会長など多くの来賓の方々のお言葉を頂き、用意した 70 脚の椅子も満席の状況でした。

杉山所長は静岡県伊東市出身で、東京の大学を経て観察所勤務し始め、そこで初めて更生保護女性会の事を知りました。今では奥様も更生保護女性会の会員との事です。

25 年前に東京副知事の金平さんと一緒に仕事をなさり、その際「言葉を大切に」、「種が落ちるように」と学ばせて頂いたそうで物事を進める上での「傾聴」の大事さを学んだそうです。

本橋宣彦氏からは人生を幸せに生きていく上の大切なお話を頂き、有賀祐介さん&有賀美佐子さんによるバストロンボーンとピアノの素敵なミニコンサートを楽しみ、盛況のうちに終わりました。



ミニ集会

令和7年度 ミニ集会報告

日時	名前	テーマ	場所	人数
4月16日	青木良子	お弁当配布 8回	高井戸児童館	28
5月31日	高橋芳子	情報交換と更女へのお誘い	ある会議室	3
6月13日	市村敦子	都議会議員選挙について	馬橋地域のパトロール	8
8月29日	青木良子	ひざ掛け作成 6回	永福区民センター	45
9月5日	芦野榮子	「家庭内での事故を防ごう」 講習&実技を終えて	子育てプラザ高円寺	6
9月15日	青木良子	タケノコ食堂 3回	高井戸児童館	29
9月28日	富部真紀	ゆうゆう館まつりの参加	ゆうゆう今川館	7
12月11日	矢田洋子	新年会のレイづくり	ゆうゆう今川館	7
1月9日	萩原宏美	今年の生き方	阿佐谷魚星	5
1月28日	高橋芳子	新年会反省と講演会について	ゆうゆう高円寺北館	6
2月25日	山本松江	理事について	高井戸東ゆうゆう館	11
2月26日	萩原宏美	健康と予防医学 未病	サイゼリア	8
3月5日	市村敦子	更女について	阿佐谷地域区民センター	5
3月5日	山本松江	PTAについて	山本宅	3
3月8日	山本松江	平和について	泉南中学校多目的室	10
3月12日	村野京子	認知症の物忘れについて	糸原宅	10



ひざ掛けモチーフ作り 8/29, 9/11, 10/23、
11/27, 12/26, 1/22



新年会のレイづくり 12/11



タケノコ食堂 9/15, 10/18, 12/20



更女について懇談 3/5

令和7年度 杉並区更生保護女性会

会の現況

杉並分区
 会員数 169名 理事数 13名
 荻窪分区
 会員数 70名 理事数 11名
 高井戸分区
 会員数 67名 理事数 11名



第8回理事会 2026.3.24

役 職	杉並分区	荻窪分区	高井戸分区	相談役
会 長	市村 敦子			白勢 麗子
副会長	高橋 芳子	宮本 好子	山本 松江	古畑弥栄子
監 事		山本 和子	萩原 宏美	寺崎葉留美
総務部	○芦野榮子	井口 満恵	田中 佳代	磯部ひい子
会計部	○小平トモ子	富部 真紀		岩本 晴子
	徳田紀美子			
研修部	草 美登子	○山田祐子	久保 桂子	
	高木 禮子		木村 幸子	
	横田 孝子			
広報部	小宮あんり	根本 恒子	○青木良子	
	横関きみ子	有賀美佐子	大辻 惇子	
活動部	高坂 絹子	平入紀久子	○亀田美智子	
	井出 信子	香積 恵子	小林 礼子	
	大島 公子	村野 京子	秦 順子	
合 計	13 名	11 名	11 名	5 名

※○は部長

令和8年3月31日

編集後記

今年度は、不慣れなスタッフの集まりで
 入稿に時間がかかりました。
 部会に全員集まる事も無く、皆様から
 の原稿のお陰様で「あゆみ」48号を発
 行することが出来ました。

広報部

一年のあゆみ第48号(令和7年度)
 令和8年3月31日発行

編集 杉並区更生保護女性会広報部
 発行 杉並区更生保護女性会
 杉並区阿佐谷南2-9-1
 電話 03-3311-9143

